

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院に心臓血管外科手術のため入院され、リハビリテーション介入をさせていただいている患者さまへ

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

術前のフレイルと呼吸機能が心臓血管外科術後のリハビリテーションに及ぼす影響に関する後ろ向き
コホート研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 理学療法士 本郷裕士

3. 研究の目的

フレイルと呼ばれる身体機能の低下した患者さんでは侵襲の大きな手術の術後のリハビリテーションに難渋する場合があります、リハビリテーション領域では喫緊の課題となっています。今回、高齢者の患者さまの術後のリハビリテーションの経過を調査し、歩行の再獲得に難渋した症例を振り返り、身体・呼吸機能を中心にその要因を検討したいと考えています。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さま

2018年4月以降に心臓血管外科に入院され、開胸術を施行した患者さんのうち65歳以上の患者さま。

(2) 利用させて頂く情報

年齢、性別、身長、体重、血液検査、血液生化学検査、リハビリテーション進捗状況、身体・呼吸機能検査、在院日数、退院先です。

(3) 方法

電子カルテから上記の調査項目を抽出します。呼吸機能と身体機能をもとに群分けし各調査項目の比較検討を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さまを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さまの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さまには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 理学療法士 本郷 裕士

TEL: 072-681-3801 FAX: 072-682-3834 E-mail: hongou.yuuji@aijinkai-group.com